

## 大阪PCB処理事業所における処理計画について

JESCOでは、PCB廃棄物を期限内に確実に処理するため、処理計画を作成しています。今回、令和4年1月末時点での処理対象量を基に計画の見直しを行いました。

処理計画は、計画的処理完了期限である令和3年度までの計画としており、事業終了準備期間となる令和4年度以降の計画は国の方針に基づき作成することとしております。

## 1. 処理対象PCB廃棄物

令和3年度以降の処理対象量は次のとおりです。

## (1) 大阪事業エリアの処理対象物

対象エリアである近畿2府4県のPCB廃棄物が対象

① 大型トランス	3台
② 小型トランス	14台
③ コンデンサー	3,215台
④ PCB油	717本

## (2) 大阪事業エリア外の処理対象物

北海道、豊田事業エリア内の一部のPCB廃棄物が対象

① 特殊コンデンサー（北海道事業エリア）	0台
② 特殊コンデンサー（豊田事業エリア）	0台

## 2. 処理進捗状況及び処理計画

## (1) 処理進捗状況

大阪PCB処理事業所において、令和4年1月末現在でトランス99.96%、コンデンサー99.7%、廃PCB等（PCB油）95.8%の処理が完了しています。

## (2) 処理計画

大阪事業エリアの処理対象物の処理進捗状況及び新規登録状況を踏まえ、施設の安全・安定操業を確保しながら、適正処理を推進します。

処理計画は(表-1)のとおりで、PCB油には未登録分を含みます。

表-1 大阪PCB処理事業所における処理計画

区分		令和2年度 末累計(a)	令和3年度 以降処理量(b)	令和3年度	令和3年度 末残量
トランス類 (台)	大型トランス	295	3	3	0
		295	3	3	0
	小型トランス	2,341	14	14	0
		2,341	15	15	0
車 載	大阪エリア	93	0	0	0
	豊田エリア	30	0	0	0
コンデンサー類 (台)	コンデンサー	80,863	3,215	3,215	0
		80,863	2,929	2,929	0
	特殊コンデンサー (北海道エリアから)	70	0	0	0
	特殊コンデンサー (豊田エリアから)	123	0	0	0
PPコンデンサー(台)	豊田事業所で処理	4,987	0	0	0
その他	PCB油(本)*	2,284	717	299	418
		2,284	665	265	400

\* PCB油：既存511本と新油170本のドラム缶本数、事業終盤の掘り起し物を含む。

\* 上下段で記載しているトランス、コンデンサー、PCB油は、下段は前回事業部会で説明した台数。